



セントメアリー校の皆さんようこそ太地町へ！

トピックス.....	2	住民福祉課便り.....	6
お知らせ.....	3	くじらの博物館便り.....	8
姉妹都市ブルームコーナー.....	4	保健衛生関係行事予定.....	10

～ブルーム・セントメアリー校の学生たちの歓迎レセプションを行いました～

4月24日（水）、太地町公民館で姉妹都市交流事業として訪れたブルーム・セントメアリー校の学生たちの歓迎レセプションを行いました。

ブルームの学生や引率の先生による日本語での自己紹介や太地町民芸保存部会による鯨踊りや鯨太鼓、寄水青年同志会による獅子舞等の太地町の伝統芸能が披露されました。また、最後には、太地の学生たちとブルームの学生たちが一緒にダンスを踊る場面もあり、大盛況でした。



～鯨供養祭を行いました～

4月29日（月）、梶取崎のくじら供養碑前で鯨供養祭が行われました。

捕鯨関係者並びに町民の方々約140人が参列し、古来より食文化など様々な恵みをもたらしてくれた鯨霊に感謝の意を表すとともに冥福を祈りました。



お知らせ

太地いきいき情報コーナー

今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせ216億円

- ◇発売期間
平成25年7月10日(水)
～8月2日(金)
 - ◇抽せん日
平成25年8月13日(火)
 - ◇支払開始日
平成25年8月19日(月)
- この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
- なお、昨年のサマージャンボ宝くじ(第624回全国自治宝くじ)及び2000万サマー(第625回全国自治宝くじ)の時効(平成25年8月12日(月))が迫っておりますのでお忘れなく。

6月は「不法就労・不法滞在防止のための活動強化月間」です。
和歌山から不法滞在者をなくそう

不法滞在する外国人の中には、他の犯罪に手を染める者もいることから、警察では、関係機関と連携しながら、不法滞在者の摘発のほか、不法滞在者を雇用する悪質な事業主等の取締まりを強化しています。

「不法就労・不法滞在中にいますか?」と聞かれたら、どんな些細な情報でも構いませんので、新宮警察署(0735-21-0110)もしくは太地警察官駐在所まで連絡してください。

防災ラジオの貸し出しについて

太地町では、災害時の緊急情報や避難情報など、町民の皆さんの安全を守り、大切な情報をお届けするために、防災行政無線(町内放送)を受信できる機能を持った「防災ラジオ」を貸し出しています。

◇対象 太地町全世界

◇無償貸し出し・随時受付

お申込みは太地町役場総務課(0735-59-2335)へお願いします。

申込書は役場にございますので、お申込みの際は**印鑑をご持参ください。**

なお、お申込みや受け取りが困難な方は、お気軽に役場総務課までご連絡ください。



太地町防災ラジオ

平成25年度国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)日程等

試験の区分	受験資格	申込受付期間	第1次試験日	試験地
事務	① 平25.4.1において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び平成26.3までに高校又は中等教育学校卒業見込の者 ② 人事院が①に掲げる者に準ずると認める者	◎インターネット 6月24日(月) ～7月3日(水)	9月8日(日)	京都市
技術		○郵送又は持参 6月24日(月) ～6月28日(金)		大阪市
農業				神戸市
農業土木				奈良市
林業				和歌山市 田辺市

◎受験案内は5月13日(月)からホームページに掲載及び配布を行います。
(HP) http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo01_B.htm

【お問い合わせ】

人事院近畿事務局
〒553-8513 大阪市福島区福島1-1-60
(TEL) 06-4796-2191 (試験係)



We Love Broome!!

～姉妹都市ブルームのコーナー～

ブルームから生徒たちがやってきました！

今年の4月23日から28日にかけて、ブルームのセント・メアリーズ・カレッジから生徒11名、引率者6名の計17名が太地町を訪問しました。生徒たちにはホームステイをしてもらい、こちらでの文化や生活を体験してもらいました。

今回はその訪問の様子をまとめてご紹介いたします。

4月23日（火）ブルーム派遣団到着！！

この日は午前中に関西国際空港に到着し、バスで太地まで移動しました。15時頃太地に着くと、三軒町長に挨拶をしました。皆さん長時間の移動に疲れた様子で、その後は国民宿舎白鯨でくつろいでもらいました。

4月24日（水）太地町見学、ショッピング、歓迎会

午前中は太地幼稚園とくじらの博物館を訪問しました。幼稚園では元気いっぱいの園児たちと一緒にダンスをしたり、ドッジボールをしたりして、子どもたちの可愛さにブルームの皆さんも笑顔です。博物館では初めて見るクジラショーに大興奮！あいにくの雨でしたが、十分に太地町を楽しんでいただけました。

午後からは新宮市のスーパーセンターで買い物をしました。日本の商品が珍しいのか、食べ物だけでなく服や雑貨もたくさん買っていました。

夜は太地町公民館でウェルカムパーティー（歓迎会）を開催し、太地の伝統芸能を披露したり、以前ブルームでお世話になった生徒たちが歌やダンスを披露したりしました。それに応えてブルームの生徒たちもダンスを踊り、最後はみんな舞台上がってパーティーは大盛況でした。



写真上：幼稚園の子どもと踊るブルームの皆さん

写真下：歓迎会で、舞台上がって踊るブルームと太地の生徒たち

4月25日（木） 太地中学校で授業、ピクニック



神の浦の海岸にて、磯遊びの後の集合写真

ブルームの生徒たちはホームステイ先の生徒たちと一緒に太地中学校に登校しました。歓迎式典で竹とんぼやコマ、だるま落としなど伝統的な日本の遊びを体験した後、太地の生徒たちと一緒に授業を受けました。それから全校生徒で神の浦の海岸へ行き、各班に分かれてかまどを作り、ご飯を炊いてカレーライスを食べました。

4月26日（金） 那智山で平安衣装、檜野崎灯台

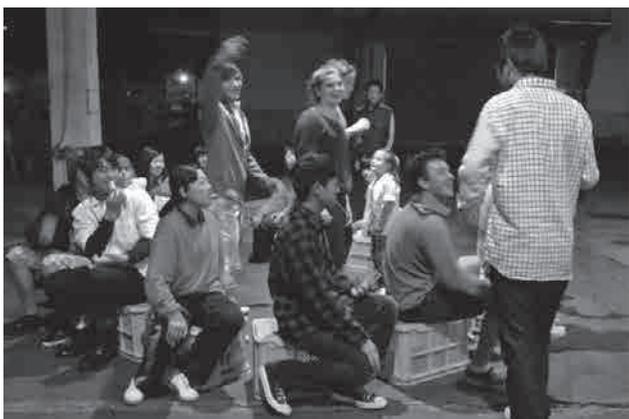
大門坂から那智大社まで、熊野古道を歩いて登りました。みんな少し歩き疲れていましたが、那智大社で平安衣装に着替えるとたくさん写真を撮ってはしゃいでいました。

午後からは串本方面に向かい、檜野崎灯台やトルコ記念館などを見学しました。ブルームとは違った海の景色に感嘆の声を上げていました。



平安衣装を着たブルームの皆さん

4月27日（土）、28日（日） ホストファミリーとの週末、お別れの朝



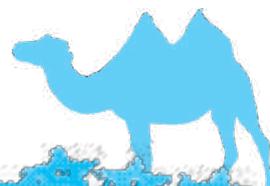
バーベキューでイス取りゲームをする子どもたち

週末はそれぞれホストファミリーと過ごし、買い物やシーカヤックに連れて行ってもらう生徒もいました。夜は漁協市場で、ホストファミリーの皆さんがバーベキューを主催してくださいました。子どもたちはイス取りゲームやスイカ割り、花火などで盛り上がっていました。

ブルームの皆さんが太地町を出発した日曜日の朝は、みんな少し寂しそうでした。中には泣いてしまう生徒もいたほどです。この交流で子どもたちがどれだけ心を通わせ合えたのかが伝わる瞬間でした。

次回からは新しいデザインになります。

生まれ変わったブルームのコーナーをお楽しみに！



住民福祉課便り

6月から各種健診が始まります

6月より各種健診が始まります。日々の健康管理に役立てましょう。



日程	場所	内容
6月 2日 (日)	多目的センター	乳がん検診・肺がん検診 ※午後から実施
6月 13日 (木)	多目的センター	子宮がん検診・肺がん検診 ※午後から実施
7月 22日 (月)	多目的センター	特定健診・健康増進健診(前立腺がん検診)・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前のみ実施
7月 23日 (火)	多目的センター	
7月 24日 (水)	平見集会所	
10月 20日 (日)	多目的センター	特定健診・健康増進健診(前立腺がん検診)・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診 ※午前のみ実施
		乳がん検診・子宮がん検診・肺がん検診 ※午前・午後両方とも実施
11月 20日 (水)	多目的センター	特定健診・健康増進健診(前立腺がん検診)・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前のみ実施

※日程は変更する場合がありますので、ご了承ください。

- ★「肺がん検診(胸部検診)」は8月も行います。日程・場所につきましては、後日お知らせいたします。
- ★「肺がん検診」の事前申し込みは必要ありません。受診を希望される方は上記の検診実施日にお越しください。
※肺がん検診の受診料は無料ですが、喀痰検査を受けられる場合は受診料500円が必要です。
- ★「前立腺がん検診」は、原則、健康増進健診と同時実施しますので、受診を希望される方は、健康増進健診をお申し込み下さい。(40歳以上)
- ★受診料・対象者などその他詳細につきましては、検診申し込み表とともに配布されている「各種健診のご案内」をご覧ください。
- ★「特定健診・健康増進健診・肝炎ウイルス検診」は9月または12月に、「子宮がん検診」は7月から12月まで下記の実施医療機関でも受けられます。

○ 実施医療機関 ○

特定健診 健康増進健診 肝炎ウイルス検診	坂野医院 漁野医院
子宮がん検診 ※	矢島産婦人科医院(新宮市) いずみウィメンズクリニック(新宮市)

※今年度は那智勝浦町立温泉病院での子宮がん検診受診はできなくなりましたのでご了承ください。

◆ お問い合わせ ◆
太地町役場住民福祉課
☎59-2335

◎ 健診の申し込み先

すでに配布されている検診申し込み表に、希望する検診の希望日を○で囲み、希望する検診の実施日2週間前までに、いずれかにご提出ください。

- 太地町役場住民福祉課 または
- 健康づくり推進員

菅古 典子	平見
山下 尚子	
磯崎 多津子	大東
庄司 和子	小東・寄子路
奥村 洋子	新屋敷
小畑 真里	水の浦
太田 卓子	暖海
上中 佳苗	森浦

就学児医療費助成制度について

太地町では、義務教育就学児の保護者の経済的負担を軽減し、子育てを支援するため、町単独事業として、平成25年4月1日より、^{しゅうがくじいりょうひじょせいせいで}就学児医療費助成制度が始まりました。

町内に住所を有する義務教育就学児(小学校1年生～中学校3年生)を養育している方が対象となります。まだ資格登録をされていない方は、太地町就学児医療費受給資格申請書を、住民福祉課まで提出してください。



※ひとり親医療、重度心身医療、生活保護等の他の公費医療で助成される医療費は対象になりません。

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間が実施されます



【期間】 6月24日(月)から6月30日(日)までの7日間

【時間】 午前8時30分から午後7時まで(※ただし土・日曜日は午前10時から午後5時まで)

【電話番号】 0120-007-110(全国共通・無料)

【相談内容】 いじめや家庭内における虐待などの子どもをめぐる各種の人権相談。相談は無料で、秘密は厳守されます。法務局職員または人権擁護委員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください

(和歌山地方法務局人権擁護課内) 和歌山県人権擁護委員連合会 (☎ 073-422-5164)

おとなの「風しん(3日はしか)」が増えています!

妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなど、生まれてくる赤ちゃんを風しんから守るため、家族みんなで風しんの予防接種(麻しん風しん混合(MR)ワクチン)を受けることを検討してください。

【どんな流行状況?】

今は成人に多い病気で、特に20歳代~40歳代の男性、20歳代の女性が多く発病しています。



【予防するには?】

予防接種をお勧めします。医療機関に電話等で予約してから受診しましょう。

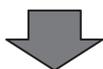
女性は **妊娠前に**



予防接種をご検討ください。

(接種後2ヶ月は避妊が必要。
接種回数は子どもの頃の接種を含め、2回。)

妊娠中の女性のご家族は

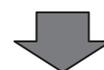


予防接種をご検討ください。

(妊婦は風しんの予防接種を受けられません。)

1歳児(第1期)、就学前の1年間(第2期)は麻しん風しん混合ワクチンの定期接種を受けましょう。

- ◆ 19歳以上50歳未満の妊娠を予定している女性
- ◆ 妊娠している女性の配偶者



ワクチン接種費用を助成します。

(接種期間:平成25年5月21日
~平成26年3月31日)

お問い合わせ

太地町役場 住民福祉課 ☎59-2335

【もし、風しんにかかったら?】

風しんは、風しんウイルスによって感染します。潜伏期は2~3週間、発熱、発疹、リンパ節腫脹が3大症状です。通常、軽度の発熱とともに発疹が出現します。発疹は顔面から始まり、全身に広がります。リンパ節腫脹は、後頭部、耳後、頸部に目立ちます。予後は、一般に良好で4~5日で軽快します。

症状が出たら、医療機関を受診して診断を仰ぎましょう。周囲に風しんにかかった人がいたときは、受診前に医療機関に電話等でその旨を伝え、医療機関の指示に従いましょう。(風しんに感染している場合は、医療機関で他の患者さんに感染させる可能性があります。)





海を眺める先生

Teachers Looking Out Over the Sea

太 地小学校の12人の先生が、現職教育の一環で町内の史跡をお訪ねになりたいということで、灯明崎や梶取崎などを皆さんと一緒に歩いてきました。今年度、小学校の先生のなかで太地町出身者は堀端校長先生だけです。

中学校裏の駐車場に集合し、ウバメガシやヤブツバキなどが茂る照葉樹林のなかのトンネルを抜けて、我々は灯明崎の先端の展望台に立ちました。新宮方面を向くと、うっすらと三木崎が見えました。そこでは太地組漁場と、さらに三輪崎組漁場における捕鯨についてお話ししました。

次に向かったのは梶取崎です。まず灯明崎の方を向いて、先ほど灯明崎で話した内容を復習しました。それから反対側の串本方面を向き、遠くに大島の檜野崎を見ながら、古座組漁場の話をしました。

小学校の先生方は、また数か月後に別の史跡を訪ねることを計画されています。月末には6年生は妙法山へ登って、熊野の捕鯨漁場を一望しながら「せみ流れ」について勉強することになっています。

極彩色の数十艘の舟が大きな獲物を追うという古式捕鯨に思いを馳せるときには、その舞台であった海が見える場所に立つのが良策であると思います。現代人には想像し難い古式捕鯨の姿も、思い描きやすくなるかもしれないという期待があるからです。

写真：梶取崎山見跡から灯明崎の方を向くと太地漁場と三輪崎漁場が、反対を向くと大島の檜野崎の前に広がる古座漁場を見渡すことができる。



ただ今、
モニター調査中
デビューの日を
おたのしみに！



TOPICS
01 新 貸出用学習素材
「鯨箱(くじらばこ)」誕生!!

「教室にしながら、手軽に博物館体験をしてみたい!!」そんな先生方におすすめのキットが、この度くじらの博物館に誕生しました。その名も「貸出用学習素材『鯨箱(くじらばこ)』」。くじらの博物館が皆様にお届けする、「驚きと発見の玉手箱」となるようにと名付けました。

貸出用学習素材とは、学習素材(実物標本、動画、写真など)を学習プログラムとセットにして一つの箱にまとめた学習ツールで、一般の宅配便で郵送が可能です。学習素材そのものをお貸ししますので、学校の教室にしながらにして「触れ、体験し、楽しみながら学べる」という博物館ならではの体験ができるという利点があります。また、学習プログラムやテーマを学習指導要領に沿った内容に設定していますので、容易に授業内容に取り入れて活用して頂けます。

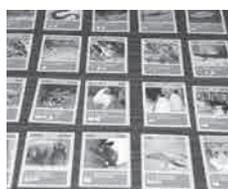
「鯨箱」の特徴は、なんといっても学校の教育現場における”使いやすさ”に重点をおいたところ。開発は現職の学校の先生方と共同で行い、初期から議論を重ね、教育現場の意見を十分に取り入れました。例えば、「クジラという生き物自体が授業で活用しにくい」という意見を取り入れ、「鯨箱(くじらばこ)」を、授業単元に沿った内容で一般的な生物を扱った「基礎編」の箱と、授業内容を補足する形でクジラを扱った「応用編」の箱の二部構成にしました。こうすることで、「基礎編」のみを利用して授業を進めたり、さらに授業内容を深めるために「基礎編」と「応用編」を同時に利用したりと、授業時間や学習進度に合わせて学校の先生方が使い方をアレンジできるようにしています。

くじらの博物館では、2009年より「鯨箱(くじらばこ)」の開発に取り組んできました。「交通の便が悪い」、「費用がかかる」、「時間がない」という、小中学校の先生方が「博物館を利用できない」もしくは「利用したくない」理由のベスト3を軽減し、地域の博物館を活用してもらおうと考えたのがきっかけでした。今後はこの「鯨箱(くじらばこ)」の実用化に向けて、近隣小中学校の協力を得ながら、改善点や問題点を調べるためのモニター調査を行っていく予定です。「鯨箱(くじらばこ)」を新しい博物館の利用方法として広い地域に普及するとともに、地域と博物館をつなぐネットワークの構築に役立てたいと考えています。

基本編：どうぶつのなかまわけ



実物標本や豊富な写真で動物の「分類」や「誕生」、「体のつくり」の理解をサポートします。



応用編：からだのつくりをしらべよう



実物標本や豊富な写真と動画でバンドウイルカとジンベエザメ、クロマグロの体のちがいを学習できます。



《保健衛生関係 6月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
6月13日(木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
6月20日(木)			
6月27日(木)			

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
6月5日(水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター
6月10日(月)	成人健康相談(血压測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
6月24日(月)	成人健康相談(血压測定)	15:00～15:30	森浦集会所

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
6月2日(日)	乳がん検診	12:30～14:20(受付)	多目的センター
6月6日(木)	10か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町健康福祉センター
6月13日(木)	子宮がん検診	13:20～14:20(受付)	多目的センター
6月27日(木)	4か月児健診	13:00～13:10(受付)	那智勝浦町健康福祉センター

予防接種

月 日	事業名	時 間	場 所
6月21日(金)	2種混合予防接種	13:00～	太地小学校

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
6月3日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
6月17日(月)			森浦集会所
6月10日(月)			
6月24日(月)			
6月7日(月)	男の人の料理教室	10:00～13:00	公民館

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】



5月4日(土曜日)に今年で34回目となる「塩の道祭り」が開催されました。今年は青木湖湖畔から白馬グリーンスポーツの森までの道のりを大勢の参加者が五月晴れの下、新緑の古道を歩きました。

今年が長引く寒さの影響が心配されましたが当日は穏やかな天気に恵まれ、4連休の中日と言うこともあり近年では最多となる約2,700人の方が参加されました。北アルプスの雪形や新緑を眺めたり、各休憩所での心温まる振舞いを味わいながら、いにしえの道の趣を楽しみました。

第34回 白馬塩の道祭り

～お食事のご案内～

- ※ 昼食 11時～14時
- ※ 夕食 17時～19時30分
- ※ 宴会・折詰・弁当・おまぜ等

お気軽に御利用ください

国民宿舎 白鯨
TEL 59-2323



住民基本台帳
(平成25年4月末日現在)

総人口 3,395人

男 1,541人

女 1,854人

世帯数 1,657世帯

(前月比:総人口 9人増)

世帯数 6世帯増)